

日時：平成 26 年 12 月 15 日（月）18 時 30 分 ～19 時 45 分

場所：平賀農村婦人の家

対象町会：館山・松崎、松館

参加人数：13 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○松崎河川敷広場について (市民からの要望・質問)</p> <p>松崎河川敷広場が今年の災害後、復旧されていない。災害復旧するなどの市の構想はあるか。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・河川敷は県の管轄で整備され、市の教育委員会で管理している。テニスコート、バスケットコート、ゲートボール場は復旧させる予定である。野球場の方は復旧せずに冬場は雪捨て場とする計画で県と協議している。・松崎河川敷広場は県で整備し、市に管理委託している。県から市に災害後はどうするかと問われ、市としては復旧して欲しいと要望した。・完全に復旧させるには1億円ほどかかる見込みである。復旧には国、県の予算を使うことから県では、それほど予算は掛けられないと言われている。県からは3年間で6千万円ほどの予算のなかでどのような復旧を望むかと聞かれ、テニス、バスケット、ゲートボール、ミニサッカー場については復旧を要望した。野球場の方は雪捨て場が必要とことから復旧の要望を出さなかった。・平成26年度の冬に予算が付いたが、冬工事はできないことから予算を繰越し、来年度から工事に入る予定である。
<p>○市税の滞納について (市民からの要望・質問)</p> <p>市税の滞納について、毎年欠損で落していると思うが、欠損で落すということは納税している側からすると不公平だと感じる。今年の欠損額はどのくらいか教えて欲しい。また、市では滞納者に対してどのような対応をし、どのような徴収をしていくのかを教えて欲しい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・納税も市民の義務の一つである。自主財源が2割しかないなかで、夜間に訪問するなどし職員は頑張っているが、会えなかったり納めて貰えないのが事実である。・平川市の徴収率は、県内でも良い方である。10市の中では、むつ市に次いで2番目である。・税金の滞納繰越分は確かに発生している。昨年度での滞納繰越額は市民税で約4,40

0万円あり、うち収入額が約1,000万円。固定資産税で約9,500万円繰越し、収入額が約1,200万円。軽自動車税で約250万円繰越し、収入額が約73万円。国保税が一番金額が多く、滞納繰越額が約2億6,000万円あり、うち収入額が約4,800万円である。毎年こういった状況の中で、少しずつ徴収率は良くなっているが、5年経ったものは欠損している。

- どのように滞納額を少なくするかであるが、納税交渉の早期対応が大事である。また、きめ細かな滞納整理ということで、休日夜間納税相談窓口の開設など行っている。2月にはその回数を増やすなどし対応している。
- 難しい案件については、滞納整理機構にお願いをしている。徴収額の10%を手数料で取られるが、滞納整理の専門の人をお願いをしている。
- 欠損額については、毎年決算書に出ているが今日は資料を持ち合わせていないので回答できない。
- 収納業務に就いている職員には、それぞれのスキルアップのために研修を受けてもらい、新しい仕事を覚えてもらっている。

○市議会について

(市民からの要望・質問)

昨今の市議会は非常に残念だと感じている。先日の市議会でも議員のなかには、自分たち議員に関係ある案件が諮られる日には出席し、それが終われば出席しなかった議員がいた。このような議員に対しての考えを伺いたい。

(市の回答)

- 今、意見が出たのは、市議会議員報酬削減の案件の際には出席し、その後出席しないということだと思う。二元代表制のなかで行政側からは、何とも言いようがない。

○納税組合について

(市民からの要望・質問)

以前より、納税組合の補助金が貰いづらくなった。解散している組合もある。市では将来、納税組合はなくなっても良いとの考えか。

(市の回答)

- 平成10年に神奈川県小田原市が、オンブズマンより訴訟を起こされた。納税組合に対し、事務費以上の補助金を出しているのは違法だとして訴えられたものである。他市ではあるが訴えられ敗訴したという判例が出ている以上、平川市でも事務費以上の補助金を出すことはできない。
- 納税組合での研修が楽しみで組合に入っていたのに、補助金が減ったことで組合員が減ったこと、組合内で後継者を育成できないことなどで組合の継続が難しくなっていることも聞いている。
- 行政側では、このような流れのなかで補助金を増やすとはならない。納税組合が無くなれば、普通徴収を頑張るとしか言えない。

○歩道の電柱について

(市民からの要望・質問)

松崎小学校の近くで、通学路の歩道の真ん中に電柱が立っているところがある。できれば電柱を寄せてほしい。除雪も電柱を避けてされている。その場所に電柱が立った経緯、または電柱があるところの歩道を通した経緯を聞きたい。

(市の回答)

- ・現場を見させていただき、対応を検討する。

○除雪の時間帯について

(市民からの要望・質問)

通学路である歩道の除雪について市で行っていると思うが、市と県の除雪時間帯がずれており、県道の除雪した雪が交差点に置かれている。何とかできないものか。

(市の回答)

- ・除雪の時間帯が違うのは、悩ましいところである。市も業者に委託し、除雪は任せている。

(市民からの要望・質問)

歩道の除雪時間帯を少しでも遅くして欲しい。土木課にも話をしたことはある。話をした直後は良いが、その後また元に戻ってしまう。市の除雪は小山内組、県は高樋建設で除雪している。

○街灯のLED化について

(市民からの要望・質問)

市では来年度、市内全部の街灯、防犯灯をLED化することのだが、館山・松崎町会内にある5、6基のスズラン灯はどのようにする考えか。せっかくLED化するならば、支柱を含め一度撤去し、新たに設置してほしい。

(市の回答)

- ・町会にあるスズラン灯も全て替える予定ではあるが、LED化は灯具のみの交換を考えている。支柱ごと撤去し、新設して欲しいとのことだが、支柱撤去後は電柱などに共架することも考えられる。

○松崎河川敷の環境について

(市民からの要望・質問)

松崎河川敷で焼肉をやり、ごみを捨てていく人がおり環境が良くない。焼肉の道具を捨てていく人も居り、困っている。

(市民からの要望・質問)

焼肉をしている人に注意に行ったことがあるが怖かった。警察官にも文句を付けてくるくらいである。夜中に花火をしたり、車やバイクで乗り入れるなど、近所の人は迷惑であ

る。

(市民からの要望・質問)

5トンほどはあろうかというテトラポットを置いて貫いガードしていたが、それも寄せて車で乗り入れしている。そのような人は土日に集まるのだから、何かしらの工夫をし、管理をするべきではないか。

(市の回答)

- ・春先に河川敷に行ったが、本来設置している車止めを抜いて入っている人がいる。橋の下で焼肉をやったとしてもごみを持ち帰って欲しい。
- ・全く入れないようにもできるが、そうすると自動車はバイパス沿いにあるトイレの横の駐車場しか利用できなくなる。河川敷に完全に乗り入れできないようにするのも一つの方法ではあるが、利用者にとってこれからそのようにするべきか。皆さんの考えを聞きたい。

(市民からの要望・質問)

- ・自動車は河川敷に下ろさない方が良い。バイパス沿いのトイレ横の駐車場で我慢してもらうべきだ。テニスも何人もプレーできない。相乗りで来れば充分駐車できる。

(市民からの要望・質問)

- ・河川敷に下りる道路を塞いでもだめだった。土手の法面から車で下りている。モラルは全く無い。

○照明灯による農作物への悪影響について

(市民からの要望・質問)

青森エリートから松館に行くと、交差点のところにオレンジ色の道路照明灯がある。この照明灯が農作物へ悪影響を与えた。当時の農林課担当者と照明灯の位置を反対側に持っていけないか等の話し合いをし、夏場は照明を消しておくことで同意し、収穫後にまた夜間、照明をつけることとした。

昨年までの数年間は、照明を消すとのことで市から連絡が来ていた。しかし、今年は連絡が無かった。市から連絡はなかったが農作物に影響が出ない照明に変わったのだろうと思っていた。しかし、大豆に悪影響が出てしまった。大豆だけでなく稲にも影響が出ているかもしれない。

照明灯自体が無くなっては暗くて困るが、収穫するまでの夏場は、照明を消してもらいたい。

(市民からの要望・質問)

営農組合で作っている畑作地である。照明の当たったところは、豆が全く入らなかった。営農組合とも話しをしたが、補償を求めるつもりはない。

(市の回答)

- ・農林課に居た時に現場を見たことがある。大豆は、夜間に休まないと実が入らない。夜、

照明が当たったところの大豆は、養分を豆に持っていけず実が入らない。その時は照明を消すことで対応したと記憶している。事務の引継ぎがうまく行われていないようだ。担当に伝えておく。

○小学校の統合について

(市民からの要望・質問)

少子化が続けば今後、松崎、大坊、竹館小学校などで統合の予定はあるか。

(市の回答)

- ・ 現段階では、これ以上統合する計画はない。広船小学校では複式学級が多くなったことから、平賀東小学校に統合をした。どうしても5、6年生の高学年で複式学級となると中学校に上がった際の学力に影響が出る。1年生は複式ができない。2年生以上の2学年で16人以下となれば複式を取らなければならない。
- ・ 市では子どもが増えるような施策をやらなければならないことから、第2子からの保育料無料化、来年度からは病後児保育などの子育て支援の施策をしている。また、子育て中の方が住宅を新築する際の支援として、地元業者を使った場合は60万円、市外業者を使った場合は40万円の補助をしている。今年度この制度に51件の申込みがあり、うち市外からは14世帯、56名が転入している。若い世代の家庭が入ってくれば、子どもが増える可能性がある。
- ・ 市では、住宅を建築できる市街化区域をこれ以上増やすことはできない。市街化調整区域を用途変更することで、新しい住宅が建築、開発できるように進めている。
- ・ 広船小学校では将来の子どものことを考え、複式となれば子どもが大変だということで平賀東小学校へ統合した。2つの学年で16人以下だと複式としなければならず、1クラスで2つの学年の授業をやらせないといけない。
- ・ 松崎小学校は、現在約120名の児童がおり、10年、15年後にも複式になる予定は無い。
- ・ 教育委員会としては学校の統合の話は5、6年程度は、議論しないとしている。
- ・ 市内の小学校は、児童が適正な距離で通学できる配置となっている。

○歩道の段差解消について

(市民からの要望・質問)

健康になろうとのことで、普段から自転車に乗っているが、バイパスの歩道が切れるところの段差に困っている。段差を解消し、歩道を自転車が通行しやすいようにしてほしい。

(市の回答)

- ・ 管理は県の中南地域県民局だと思うが、自転車は軽車両である。法規上、自転車が歩道を走るといえるのはできない。

(市民からの要望・質問)

- ・ 自転車が歩道を走るとは、法律で禁じられている。

○除雪について

(市民からの要望・質問)

元JA松崎支所があった交差点の除雪について、市と県で除雪をしていると思う。除雪の時間帯の遅い方が除雪車の幅分しか除雪しないので、交差点が狭くなって困っている。除雪の遅い方が、交差点の除雪もしてほしい。

(市民からの要望・質問)

市道の除雪の時間帯が早すぎる。除雪した後にだけ雪が降っている。午前1時頃には除雪に来る。

除雪に関連し、昨日衆議院議員選挙があった。除雪に出るには10cmという基準があるかもしれないが、投票日には5cmでも除雪すべきだ。市で投票率を上げようと言っているのだから、雪が降った投票日には除雪車を出すべきだ。

(市の回答)

・確かにそうである。記録に残しておきます。

○融雪溝について

(市民からの要望・質問)

融雪溝を整備する優先順位はあるか。

(市の回答)

・町会要望でも融雪溝の要望がある。融雪溝を設置する条件として、①取水できるか、②水が流れていく先はあるか、③水が流れる傾斜はあるかが大事である。また、融雪溝が出来た後、地域の人が管理していく協力も必要だ。川から取水ができないところではポンプアップしている場所もある。これに係る電気代は受益者負担となる。これらのことも考慮しながら、設置できるところから順番に検討している。

○町会加入について

(市民からの要望・質問)

館山・松崎地区にも新しい人が入ってきているが、市では転入者に対して地域の町会に入るとアドバイスはしているのか。町会加入を転入者に周知してもらえれば、町会としても勧誘しやすい。

(市の回答)

・新たに転入した人たちは100%、町会に加入して欲しいと思っている。
・これまでも転入時に市民課で、町会に入ると説明はしていたが、若い人またアパート等の人は思うように町会に加入して貰えなかった。
・今年度から予算化し、町会加入促進事業を行っている。転入等し、新たに町会に入った世帯にはゴミ袋等の生活必需品を渡している。金額で2,000円相当である。50件ほど新規に町会に加入している。

(市民からの要望・質問)

新しく町会に入った人のなかには、班長、役員の順番になれば受けない人もいる。公民館の掃除も班毎でやっているが、それにも出てこない。

(市の回答)

- ・ 転入者で町会に加入しない人がいるのも事実だが、町会に入っても朝の清掃、公民館の清掃に出てこないというのも確かにある。
- ・ 子どもが学校に入り、PTAなどでとなれば地域に馴染めて来るとは思う。